

施策の評価

施策の柱	柱④-2	心の教育改革 ~いじめ・不登校対策~
------	------	---------------------------

1. 施策の主要目標の達成度

①	施策の主要目標	目標達成度	判断理由
	<p>道徳教育に関するリーダー教員の育成や各推進校の道徳担当教員の授業力向上を図るとともに、児童生徒の道徳に関する意識を高め、社会性を育成する。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">目標達成のための主な手段 事業 30, 31</p>	B	<p>◆道徳教育に関する専門性を備えた道徳推進リーダーを育成し、研究成果を普及した。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳推進リーダー教員の育成→14名 ・研究成果を県内に普及→集合研修の参加希望者約170名 95.8%が参考になったと回答 </div> <p>◆道徳教育重点推進校では、教員の道徳の授業力が向上するとともに、児童生徒の道徳に関する意識が高まった。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳授業力総合診断結果（4点満点） 年度当初 3.0→年度末 3.2 ・道徳授業力の向上→10校中8校 ・児童生徒の意識等調査（肯定的受け止め） 年度当初 83.8%→年度末 85.7% ・「道徳の時間の勉強は、ためになると思う。」に対する肯定的な回答の割合→92.1% </div>
	<p>子どもの読書環境の整備と、読書時間の増加や質の向上を目指す。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">目標達成のための主な手段 事業 32, 33</p>	B	<p>◆小中学校での朝読書や一斉読書の実施率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施率→96.8%（目標 95%以上） <p>◆推進校での読書活動の活性化や学校図書館や図書資料を活用した授業研究は拡充している。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館や図書資料を活用した授業の実施率→100% ・一人当たりの貸出冊数対前年度比向上率→90% ・朝読書や一斉読書の実施率→100% </div> <p>◆読書環境の厳しい地域のある市町村に子どもの読書活動支援員を配置した。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・公立図書館のない13町村において県立図書館の図書利用冊数がH21年度比で278%増加 </div>
	<p>子どもたちの郷土への誇りや愛情を育てるために、高知県の強みや特色を理解させる。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">目標達成のための主な手段 事業 34</p>	B	<p>◆郷土の偉人の功績に学ぶために龍馬学十講座、龍馬ゆかりの地探訪、出前講座等を実施した。</p> <p>◆お運路さんのお接待や高知県青年大会文化部門に小中学生・高校生が参加し、県外の方や地域住民と交流した。</p> <p>◆小学生用「龍馬検定」の提出者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提出者 1,399名（目標 1,000名）
	<p>親子での様々な感動体験を通じて、子どもたちの豊かな人間性や社会性を育む。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">目標達成のための主な手段 事業 35</p>	B	<p>◆体験活動モデル事業補助金の補助団体が、団体の特色や地域性を生かした森・川・海における体験活動を効果的に実施している。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・体験活動の実施回数：32回（目標 18回） ・参加親子数：894人（目標 600人以上） ・参加者アンケート等によると、90%以上が肯定的意見 </div>

2. 施策を構成する個別事業・取組の評価結果

	個別事業・取組	目標達成度	検討項目	総合評価
30	道徳教育重点推進校事業	B		モデル校づくりは、教員の道徳の授業力を向上させるとともに児童生徒の道徳に関する意識を高めるうえで有効に機能した。
31	道徳推進リーダー育成事業	B		道徳推進リーダーの育成は教員の道徳の授業力向上と児童生徒の道徳に関する意識を高めるうえで有効に機能した。
32	学校図書館活動推進事業	B		学校図書館活動推進校や学校図書館支援員の配置されている学校では、貸出冊数の増加や授業での図書資料の活用が見られ、読書活動は活性化している。
33	子どもの読書活動推進総合事業	C	E	公立図書館がない13町村に配置した子ども読書活動支援員の取組は、子どもの読書活動の促進に効果的であり、また、県立図書館の図書利用冊数が大幅に増加するなど、市町村に大きな効果をもたらした。
34	ふるさと教育推進事業	B		郷土の歴史や偉人の功績を学ぶことによって、郷土に愛着や誇りを持つことができた。
35	幼少期における感動体験モデル事業	B		体験活動の場所やイベント情報の提供量が増加したことにより、親子が参加できる体験活動が促進された。

3. 施策の総合評価と今後の方向

	目標達成度	総合評価
総合評価	B	<p>いじめや不登校を未然に防ぐために、道徳教育における教員の授業力の向上や児童生徒の道徳に関する意識を高めることができている。</p> <p>また、学校や地域における子どもの読書活動の推進、地域の歴史や自然に触れる実体験の積み重ねにより、豊かな心や想像力、郷土愛や感性など、子ども達の社会性につながる基盤が形成されている。</p>
今後の方向		<p>それぞれの事業の成果と課題を踏まえ、効果的な施策へと改善、発展させていく必要がある。また、他の関連事業と協働することにより相乗効果を上げられるように、横断的な連携を強化していく。そして、事業の成果を広く普及させ取組を広げることにより県全体の底上げを図る。</p> <p>(1) 道徳教育の重点指定校の設置と道徳推進リーダーの効果的活用を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重点推進校所属市町村に、「市町村道徳教育推進地区協議会」を設置し、重点推進校を核とした市町村全体で取組を強化する。 ・道徳推進リーダーの積極的活用を図る（協議会の開催、研究成果の普及等）。 <p>(2) 子どもの読書活動の量と質を高める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「高知県学校図書館活動ガイドブック」や「きっとあるキミの心にひびく本」（お薦め図書リスト）を活用し、各校の学校図書館活動の活性化を図る。 ・高知県子ども読書活動推進計画（第二次）を策定し、家庭、地域、学校における子どもの読書活動を推進する。 <p>(3) 子ども達がふるさとの自然や歴史、文化を体験的に学べるよう、NPOや地域住民等と連携強化を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果을上げていく団体への助成を継続して行い、郷土史の学習や子どもたちと地域住民が交流できる機会を提供していく。 ・新規の環境学習推進事業の中に幼少期における感動体験活動を位置付ける。